

## 第1 監査の対象

熊野桜佐地区雨水1号調整池築造工事

## 第2 監査の期間

令和元年12月6日から令和2年2月13日まで

## 第3 監査の方法

監査に当たっては、本工事に係る設計、契約及び施工が関係法令等に基づき適正に行われているかについて、都市監査基準（平成27年8月27日全国都市監査委員会制定）に準拠し、関係書類の調査、関係職員からの説明の聴取及び現地調査を行った。

なお、監査は次のとおり主な着眼点を設定し、対象となる事項について調査を行った。

### 1 設計

- (1) 設計図書(仕様書・図面・設計内訳書等)は、的確に作成されているか。
- (2) 設計金額の算出根拠(数量・単価・歩掛等)は、適正か。
- (3) 工期の設定は、適正に行われているか。

### 2 契約

- (1) 契約の方法及び手続は、適正に行われているか。
- (2) 契約保証金の取扱いは、適正に行われているか。

### 3 施工

- (1) 工事は、契約書、設計図書、法令等に基づき適正に施工されているか。
- (2) 現場の安全対策は、適切に行われているか。
- (3) 各種承諾図書、工事記録写真等の書類は、整備されているか。
- (4) 工事は、計画どおり行われているか。
- (5) 各種検査、材料検査等は、適正に行われているか。

## 第4 監査の結果

本工事に係る設計、契約及び施工については、おおむね適正に行われていると認められた。

## 第5 工事の概要

### 1 概況

本工事は、都市基盤整備事業として実施される熊野桜佐土地区画整理事業(組合施行)により、雨水流出量の増加が見込まれており、また、この熊野桜佐地区は地盤高が低く内津川へ自然放流ができず、これまでも浸水被害が発生した地区であり、浸水被害を軽減するため雨水調整池が整備されるものである。

工事内容は、貯留量 23,000 m<sup>3</sup>、壁高 10m のオープン式調整池の土木工事を施工するもので、機械設備工事については別途発注工事となっている。全体の整備事業は令和2年度末までに完了する予定としている。

なお、この雨水調整池の西側に隣接して、現在、公共下水道事業としてポンプ場の整備が進められており、完成後は雨水調整池内の水はポンプ場より内津川へ排水されることとなるため、それまでは暫定的に供用開始をすることとなっている。

### 2 整備の内容

(1) 敷地面積 約 0.4ha

(2) 雨水調整池

貯留量	23,000 m <sup>3</sup>
形式	オープン式調整池
壁高	10m
流入方式	横越流方式
排水方法	ポンプφ250×4台

(3) 進捗率 40.0% (令和2年1月10日現在)

### 3 契約内容

- |             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| (1) 契約締結年月日 | 平成 30 年 10 月 1 日                  |
| (2) 契約工期    | 平成 30 年 10 月 2 日から令和 2 年 9 月 30 日 |
| (3) 契約金額    | 1,139,400,000 円                   |
| (4) 受注者     | 秋吉・猪野特定建設工事共同企業体                  |